

泰明だより



Taimei・令和2年度・11

泰明小ホームページ <http://www.chuo-tky.ed.jp/taimei-es/>

中央区立泰明小学校 第360号
中央区銀座五丁目1-13
Tel 03(3571)1765
Fax 03(3571)0672

子供たちの豊かな成長目指し

校長 浮津 健史

朝校門で子供たちを迎えていると、風の冷たさを感じるようになりましたが、これまでなかった放送委員会の元気な朝の放送が聞こえ、とても温かい気持ちになっています。

依然新型コロナウイルス感染拡大防止の取組が続く中、少しずつですが昨年度までの取組ができ始めています。10月から認められた外部講師をお招きしての活動や学校外での活動がはじまりました。改めて、本校の教育活動はたくさんの方々の協力のもと行われていることがよくわかりました。

2年生が毎年行う「まちたんけん」は、普段は入ることのできない場所に地域の方々のご厚意で訪問する生活科の活動です。毎年多くの地域の方々にご協力いただき行ってきました。しかし、今年度は現在の新型コロナウイルス感染の状況もあり、ご協力いただけるお店等がないのではと心配しましたが、多くの方々にご協力をいただくとともに、今年度より新しくご協力いただけるお店もあり、大変ありがたく思っています。地域の方々「泰明の子供たち」を「銀座の子供」として、大切に育ててくださっていることを改めて実感しました。

今後も銀座の地域の方々に支えていただきながら、子供たちの成長のために教育活動を進めてまいります。ご協力お願いいたします。

体育学習発表会が各学年行われ始めています。運動会は残念ながら中止となりましたが、保護者の皆様に頑張っている姿を見せたいと、練習に一生懸命取り組んでいます。大きな拍手をお願いします。

校長相談日 11月12日(木)
9:00~14:00

()は学年、○は実施する授業時間です。

11月のカレンダー このマークはセカンドバッグ登校日です。

1	日		
2	月	講話	児童清掃開始 クラブ活動⑦
3	火		文化の日
4	水		りぷりんと
5	木		
6	金		教員研修のため全校6時間授業
7	土		PTA評議員会
8	日		
9	月	講話	委員会活動⑦(後期) 学級代表任命式
10	火		色覚検査(4)教育相談日【①】
11	水		安全指導
12	木		
13	金		避難訓練
14	土		土曜授業日 食育授業(4) 体育学習発表会(2)②(5)③(6)④ ※予備として(1)① ※画廊巡り(予定)
15	日		
16	月	講話	クラブ活動⑦
17	火		
18	水		教育相談日【②】 セーフティ教室(4)③
19	木		教育相談日【③】 巡回平和展始(講堂)
20	金		就学時健診のため4時間授業
21	土		
22	日		
23	月		勤労感謝の日
24	火		教育相談日【④】
25	水		
26	木		
27	金		
28	土		土曜授業日 体育学習発表会予備日 (3)(2)(5)(6) セーフティ教室(2)②③
29	日		
30	月	講話	教育相談日【⑤】

医療従事者の方への感謝・応援メッセージ引き渡し

未曾有のコロナ禍という最中にある私たちにとって、医療従事者の方の絶え間ないご努力と献身には頭が下がる思いですが、児童たちも、泰明小学校の児童として何かできることはないかと模索し、検討の結果、医療従事者の方へ感謝と応援のメッセージを送ることになりました。各学級・学年で作成した大きな模造紙を、5・6年生の代表委員が国立がん研究センター、聖路加国際病院に届けました。

以下、実際に模造紙を届けてくれた、代表委員の児童の感想です。

5年2組 武藤 倫仁 さん

泰明小を代表して、国立がん研究センターの医療従事者の皆さんに、感謝・応援メッセージを届けてきました。理事長先生と病院長先生からお話を聞くことができ、コロナに負けないように気を付けていこうと思いました。



6年1組 山本 結以 さん

見学させていただいたがん研究センターの中には見たことのないような医療機器がたくさんあり驚きました。また、「がんは誰もがなり得る病気である。」ということもあわせて教えていただく貴重な時間となりました。新型コロナウイルスも同じことが言えると思います。医療の仕事はそれだけリスクのある仕事なのだと思います。感謝の気持ちをあらためて抱くことができました。

6年2組 江原 桜実 さん

国立がん研究センターと聖路加国際病院へ全校の皆さんの手紙を持って行きました。両方の病院の皆さんは、手紙をととても喜んでくださいました。これからも、私たちができることを考えて、行動しようと思いました。

スポーツテスト実施

体育行事委員会 大庭 正泰

学校再開後間もない時期に予定していたため中止になったスポーツテストを、10月、爽やかな秋晴れの中、無事に全学年で日時や場所をずらし実施しました。計測が難しい種目も中には含まれるため、上級生が下級生にやり方を教え、計測のお手伝いまで行いました。

実技をする際以外はマスクを着用し、事前・事後の消毒を行った上での交流ということで、限定的でコロナ禍ならではの光景となりましたが、異学年の交流自体が難しい状況が続いた中、子供たちはよく頑張っておりました。

上級生が「お兄さん・お姉さん然」として下級生に振る舞い、上級生のお手本に「おー！」という歓声が湧き、上級生が下級生に優しく教える様子はたいへん微笑ましいものです。同じ学び舎で共に学ぶ価値も見い出せた、よい機会となりました。

一方、全国的にも長い休校期間を自宅で過ごす時期があったため、「子どもの体力が低下してはいないか」という心配の声もあります。また、ボールを投げるといった行為自体も自宅ではできないため、投運動やボールを投げるための握力の低下なども懸念される所です。今回の機会を、泰明小の児童の体力の現状と課題は何かを見極め、次年度に向けて対策を講じていく足がかりにしていこうと考えております。

